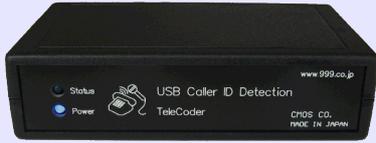


3機種共通仕様: USBCID3-JP,USBCID2-JP,USBCID1-JP



USBCID3-JP



USBCID2-JP



USBCID1-JP

★ 動作条件など

- COMポート ⇔ ハイパーターミナル (Windows 標準付属の通信ソフト)
- COMポート ⇔ Tera Term (Windows オープンソース通信ソフト)
- COMポート ⇔ 端末エミュレーター (Windows / Linux / MAC 版の通信ソフト)
- COMポート ⇔ Windows版サンプルソフト (電話番号表示)
- COMポート ⇔ お客様の開発したCTIアプリケーション (Windows / Linux / MAC などの各種OS)

の組み合わせなどで着信番号(発信者の電話番号)を取得できます、下記にTeraTerm と ハイパーターミナル での例を示してありますので参照して下さい

★ サンプルソース、ドライバー

- ★ Borland C++ 5.5 サンプルソース
- ★ VisualBASIC 6 サンプルソース
- ★ 仮想COMポートデバイスドライバー

などを当社 Web サイトからダウンロードできます (2009/2/23 現在)

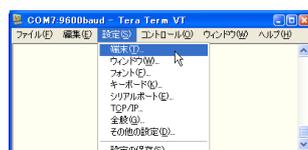
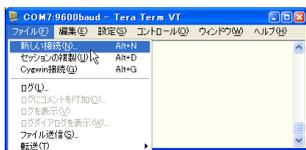
★ TeraTerm での表示



★ ハイパーターミナルでの表示

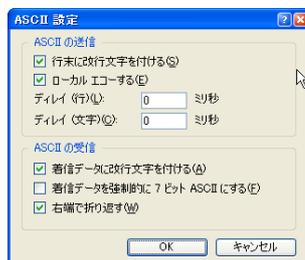
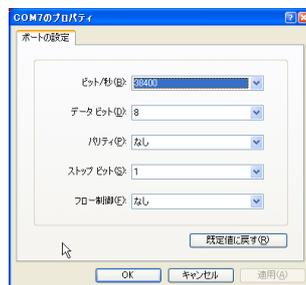


★ Tera Term の設定



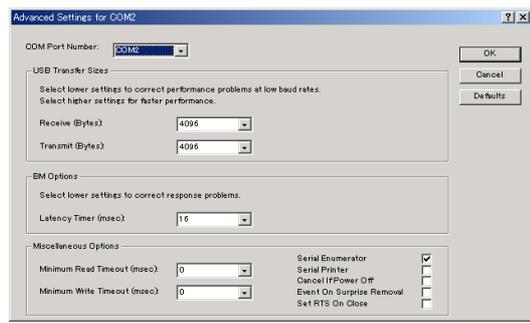
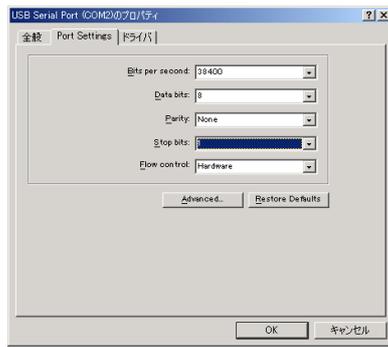
★ ハイパーターミナルの設定

★ ハイパーターミナルは起動後にデータを受信できなかったりするなど動作に問題があるでのテスト用にはご使用にならないでください



★ 仮想 COM ポートの設定

\*ドライバをインストールすると自動で仮想 COM ポートがデバイスに追加されます



★ 着信番号の取得方法

実際に COM ポートに流れてくるデータです

```
[FSKSTART]
[CID:0353140000: :0105]
[NAME:5H1J]
[?]
[FSKEND]
[FSKSTART]
[CID:0353140000:?:0106]
[NAME:5H1J]
[ ]
[FSKEND]
[FSKSTART]
[CID:0353140000: :0107]
[NAME:5H1J]
[?]
[FSKEND]
```

ここからはデータを抽出・処理するプロセスの説明です

COM ポートからデータをイベントもしくはインターバルで受信しバッファに蓄積、"[FSKEND]"の文字列を検出したらそれまでにバッファに蓄積したデータから文字列を抽出し処理します。

```
[CID:0353140000: :0105]
[NAME:5H1J]
```

の2つの文字列に注目してください。

```
"[CID: " " :]"
"[NAME: " " ]"
```

それぞれ囲まれた2つの文字列を抽出すると

```
"0353140000"
"5H1J"
```

になります。後半の文字列を漢字コード (JIS7 ビット漢字用符号) として認識し、漢字に変換します。抽出された電話番号と名前は "**0353140000**" "吉永" になります。

以下の場合はいずれもエラーです //以降は説明です

```
[FSKSTART]
[CID:0353140000:e:0107] //ここに"e"が出現した場合 ⇒ 電話番号の受信エラー
[NAME:5H1J]
[ ]
[FSKEND]
```

```
[FSKSTART]
[CID:0353140000: :0107]
[NAME:5H1J]
[e] //ここに"e"が出現した場合 ⇒ ネーム受信エラー
[FSKEND]
```

```
[FSKSTART]
[CID:035 140000: :0107] //電話番号中に空白文字が出現した場合 ⇒ 電話番号の受信エラー
[FSKEND]
```

数字以外の文字の場合

```
[FSKSTART]
[CID:P: :0005] //P: ユーザ拒否 (非通知)
[FSKEND]
```

```
[FSKSTART]
[CID:0: :0008] //0: サービス提供不可
[FSKEND]
```

他には //C: 公衆電話発信  
//S: サービス競合 があります。

[P] 184+電話番号で発信した場合や公衆電話からの場合などに表示されます。[O] 海外からや IP 電話からの場合などで表示されます。電話機には[表示欄外]などと表示されます。公衆電話からの発信は必ず[C]になるわけではありません。\*海外からの発信者番号通知電話で表示桁数の多い国外電話番号は正しく表示されない場合があります。\*電話番号中やタグ[]中の仕様でない文字は無視(除去)して処理する必要があります。

\*電話番号と名前の抽出はこれらの方法で行って下さい、バージョンアップの際に機能追加などがある場合があります、また新規タグ[]の追加もありえます

\*COM ポートへの書き込みは予期せぬ動作の原因になるので行わないでください

\*ネームディスプレイ機能は現在のところ正式にはサポートしていませんのでご了承ください

\*全ての電話回線での動作を保証しているものではありません、回り込みノイズのある環境や配電の状態によっては、うまく電話番号が取得できない場合があります

\*電話回線にノイズののると受信エラーが発生しますが、電話線をシールド線にする事や量販店で販売されているノイズ対策用のアダプターを取り付ける事によってエラーを軽減できます

\*パソコンによっては USB ポートがノイズの原因になることがあり、その場合は電源付き USB ハブ経由で動作させるとエラーが軽減する場合があります

※[製品に対する当社の責任範囲について] いかなる場合も当社の責任は御社のご購入価格を超えるものではなく、また当社が製品に対して負う責任は、修理、交換または購入代金の返済に限られます。万一、製品の不具合により正常に着信電話番号が取得できなかった場合、その内容の補償はできません。また当社が販売する製品を生命維持に関わる用途には 使用することはできません。

お問い合わせは



外観および記載内容は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください

有限会社シーモス  
<http://www.999.co.jp>